オープンCAE学会技術報告原稿の書き方（和文表題）

Wordのテンプレート(和文副題)

氏名1[[1]](#footnote-1)†　氏名2　氏名3

1所属 2所属 3所属

Manuscripts preparation guide for the journal of the Open CAE Society of Japan (English Title)

The Case of Word (English Sub-Title)

Firstname FAMILYNAME\*† Firstname FAMILYNAME\*\* Firstname FAMILYNAME\*\*\*

\*affiliation \*\*affiliation \*\*\*affiliation

Abstract

The quick brown fox jumps over the lazy dog. The quick brown fox jumps over the lazy dog. The quick brown fox jumps over the lazy dog. The quick brown fox jumps over the lazy dog. The quick brown fox jumps over the lazy dog. The quick brown fox jumps over the lazy dog. The quick brown fox jumps over the lazy dog. The quick brown fox jumps over the lazy dog. The quick brown fox jumps over the lazy dog. The quick brown fox jumps over the lazy dog. The quick brown fox jumps over the lazy dog. The quick brown fox jumps over the lazy dog. The quick brown fox jumps over the lazy dog.

*Keywords*: Keyword1, Keyword2, Keyword3, Keyword4, Keyword5

1. 原稿について
	1. 様式
* 用紙 : A4です．
* 余白 : 上下25mm，左右20mmです．英文概要とキーワードの行は，さらに左右6.5mmの余白を設けてください．
* 段組 : 1段組です．
* 頁数 : オープンCAE学会技術報告のWEBページ<https://www.opencae.or.jp/technicalreport/>における投稿規程をご参照ください．
	1. 本文
* 言語 : 日本語または英語です．
* 句読点 : 本文が日本語の場合，句読点として，全角の読点「，」（カンマ）と句点「．」（ピリオド）を用いてください．
* 段落最初の行の字下げ : 1文字です．
* 題目・所属
* 本文が日本語の場合，日本語での題目，著者名と所属を記載してください．この際，英語を併記しても構いません（記述順はテンプレートに合わせてください）．
* 本文が英語の場合，英語の題目および著者名と所属のみ記載してください．
* 英文概要 : 80から120ワード程度で記載ください．なお，英文概要は省略しても構いません．
* キーワード : 講演内容を良く表すキーワードを最低3語，通常5語程度選定し，英語で記入ください.
* 字体
* 本文 : 明朝体・Serif系（Cambria，Times New Roman，Latin Modernなど）を使用してください．
* 題目・著者名・所属・見出し・図表キャプション: ゴシック体・Sans-serif系（Calibri，Arial，Latin Modern Sansなど）を使用してください．キーワードの見出し（Keywords）はSans-serifのイタリック体を使用してください．
* 文字の大きさ
* 題目 : 14 ポイント
* 副題・大見出し（章題） : 12ポイント
* ヘッダ・フッタ・付録におけるコード引用 : 8ポイント
* 上記以外（本文・著者名・所属・Abstract・キーワード・図表キャプション・大見出し以外の見出し（節題を含む）・ページ番号など）: 10ポイント
* 参考文献
* 参考文献は，本文中の引用箇所の末尾に角括弧をつけた番号で表し，本文の末尾にまとめて列記してください [[1](#bookmark=id.2et92p0), [2](#bookmark=id.tyjcwt)]．また，URLにはアクセス日付を明記してください[[3](#bookmark=id.3dy6vkm)]．
	1. 図表
* 言語: 図表中の記号およびキャプションは英語とします．ただし，本文を日本語で記述する場合には，日本語でも構いません．
* 字体・文字の大きさ : 明瞭である限り，図表中の字体や文字の大きさは任意です．
* 本文中での参照 : [図1](#bookmark=id.30j0zll)，[表 1](#bookmark=id.3znysh7)などと記載してください．

|  |  |
| --- | --- |
| 説明: 説明: Logo-c3-1(a) Color | 説明: 説明: Logo-b3(b) Mono. |

Fig. 1 Logo of the Open CAE Society Japan

1. 原稿の構成について

原稿の章立ては著者にお任せしますが，以下のような構成を参考に作成してください．

* 1章では，①本技術報告を記述するに至った経緯もしくは背景，②本技術報告で示す事柄の概要，③使用するソフトウェア等のバージョン，に関して記述する．
* 2章以降では，具体的な技術報告内容を記述する．例えば，2章では現在の課題に関する説明，3章ではその解決策等を記述すると良い．
* 技術報告内容に続いて，最後の章では，本技術報告のまとめ，結論を示す．
1. 原稿提出について
* ファイル形式 : PDF形式で提出ください．
* ファイルサイズ : 最大20MBです．
* フォント : 提出されるPDFファイルに全てのフォントが埋め込まれている事を確認ください．
* URL : リンクを付加してください．また，可能であれば，図表の参照についてもリンクを付加してください．リンクされた文字は青色としてください．
* 提出方法 : オープンCAE学会技術報告のWEBページ<https://www.opencae.or.jp/technicalreport/>をご参照の上，提出してください．
1. お問い合わせ

　ご不明点については，お手数ですが，[表1](#bookmark=id.3znysh7)の学会論文集事務局まで，電子メールでお問い合わせください．

Table 1 Secretariat of the Open CAE Society of Japan

|  |  |
| --- | --- |
| E-mail address | paper@opencae.or.jp |

参考文献

[1] 西剛伺, 今野雅. 熱伝導問題に関するOpenFOAM の固体・流体熱連成定常解析ソルバの妥当性確認. オープンCAE 学会論文集, Vol 1, No 1, 2018. OpenCAE2018-001, <http://www.opencae.or.jp/wp-content/uploads/2018/02/OpenCAE2018_001.pdf>, (accessed 2018-09-14).

[2] オープンCAE 学会. OpenFOAM による熱移動と流れの数値解析. 森北出版, 2016. <https://ci.nii.ac.jp/ncid/BB21459576>, (accessed 2018-09-14).

# 付録A コードの引用表示例

　コードの引用表示例を[Code 1](#bookmark=id.1t3h5sf)に示す．

Code 1 Header of template\_OpenCAE\_journal.tex.

1. %%%
2. %%% オープンCAE学会論文集TeXテンプレートファイル
3. %%% template\_OpenCAE\_journal.tex
4. %%%
5. %%
6. %% ltjocはOpenCAE論文集・シンポジウム用のクラスファイルです．変更しないでください．
7. %% 本文が英語の場合には，オプションにenglishを指定してください．
8. \documentclass{../../style/ltjoc}
9. %\documentclass[english]{../../style/ltjoc}
1. † *E-mail address of corresponding author: office@opencae.or.jp* [↑](#footnote-ref-1)